

進展の度合いの評価(基本的な考え方)

相当な進展

事前に想定していたよりも、大きな進展があった場合。

(例) 外交努力により、予想されていなかった条約の締結が行われた。

(普通の)進展

事前に想定していた通りの進展があった場合。

(例) 外交努力により、予定通り条約が締結された。

部分的な進展

事前に想定していたよりも少ない進展しか無かった場合。

(例) 成果を上げるべく、・・のような外交努力を行ったが、先方の国内事情など(外部要因)により、条約の締結までには至らなかった。従って、今後、・・のような取組を強化するなど政策を見直していく方針。